

令和8年6月30日
国土交通省中部地方整備局

一 令和7年度愛知県内国土交通省管理の常時観測局における 大気の測定結果について一

1. 概要

中部地方整備局では、沿道環境の状況を日常的に把握し、沿道環境対策を計画的かつ効果的に推進するため、道路管理者として大気の測定を行っています。

愛知県内では、国土交通省管理の国道沿いに設置された10局の常時観測局において測定を行っています。本資料は、令和7年度の測定結果をとりまとめたものです。

【大気常時観測局測定結果】

○二酸化窒素:全10局中10局で環境基準を達成

○浮遊粒子状物質:全10局中10局で環境基準を達成

2. 資料別紙

配布先
中部地方整備局記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省中部地方整備局道路部 計画調整課長 たけむら 竹村 みとし 美利 TEL:052-953-8171
国土交通省中部地方整備局名古屋国道事務所 計画課長 たかはし 高橋 おさむ 治 TEL:052-853-7323

愛知県内の常時観測局（国土交通省管理）における 大気の測定結果について

1. 測定期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

2. 観測局概要

観測箇所	号線	市町村	観測局	所在地	用途地域	観測開始月
名古屋 市内	国道 1号	名古屋市熱田区	伝馬観測局	名古屋市熱田区伝馬町 ^{てんまちょう}	商業地域	平成14年3月
		名古屋市中川区	昭和橋通観測局	名古屋市中川区昭和橋通 ^{しょうわばし とおり}	近隣商業地域	平成15年9月
	国道 23号	名古屋市港区	宝神観測局	名古屋市港区宝神 ^{ほうじん}	工業地域	平成14年3月
			いろは町観測局	名古屋市港区いろは町 ^{いろはちょう}	工業地域	平成14年3月
			東築地町観測局	名古屋市港区東築地町 ^{ひがしづき ちょう}	工業地域	平成13年9月
		名古屋市南区	七条町観測局	名古屋市南区七条町 ^{しちじょうちょう}	準工業地域	平成14年3月
			要町観測局	名古屋市南区要町 ^{かなめちょう}	工業地域	平成14年3月
	国道 302号	名古屋市西区	平中観測局	名古屋市西区平中町 ^{ひらなかちょう}	工業地域	平成15年4月
		名古屋市名東区	高針観測局	名古屋市名東区猪高町大 あざたかばり 字高針 ^{いたかちょうおお}	第2種 住居地域	平成15年4月
		名古屋市緑区	有松観測局	名古屋市緑区有松町 ^{ありまつちょう}	準工業地域	平成23年4月

3. 測定項目

- (1) 窒素酸化物 ($\text{NO} + \text{NO}_2$)
(一酸化窒素 (NO)、二酸化窒素 (NO_2))
- (2) 浮遊粒子状物質 (SPM)

4. 測定方法

- (1) 窒素酸化物 ($\text{NO} + \text{NO}_2$) : 化学発光法 (CLD法)
 - (2) 浮遊粒子状物質 (SPM) : β 線吸収法 (JIS B 7954に基づく)
- 備考：浮遊粒子状物質とは、大気中に浮遊する粒子状物質であって、その粒径が 10マイクロメートル ($1\ \mu\text{m}$ は、1,000分の1mm) 以下のものをいう

5. 測定結果

令和7年度における、全10局での測定結果は次のとおり。

(1) 窒素酸化物 ($\text{NO} + \text{NO}_2$)

1) 二酸化窒素 (NO_2)

- ・環境基準は、10局で達成 (達成率は100%)
〔令和6年度は、9局^{注1}で達成 (達成率は100%) 〕
- ・全測定局の年平均値の平均は、0.012ppm
〔令和6年度は、9局^{注1}で0.013ppm〕

2) 一酸化窒素 (NO)

- ・10局の年平均値の平均は、0.006ppm (環境基準無し)
〔令和6年度は、9局^{注1}で0.006ppm〕

(2) 浮遊粒子状物質 (SPM)

- ・環境基準は、10局で達成 (達成率は100%)
〔令和6年度は、全10局で達成 (達成率は100%) 〕
- ・全測定局の年平均値の平均は、0.013 mg/m^3
〔令和6年度は、0.011 mg/m^3 〕

注) 1. 令和6年度の二酸化窒素 (NO_2) 及び一酸化窒素 (NO) について、有松は NO_x 関係の測定機器の不具合 (令和6年10月～令和7年6月) のため、集計から除外した。また、令和6年度は測定時間が不足しているため、長期的評価における環境基準の評価対象としないが、環境基準を下回っている。

(二酸化窒素 (NO_2) : 4,638時間の測定、平均値0.006ppm)

(一酸化窒素 (NO) : 4,638時間の測定、平均値0.001ppm)

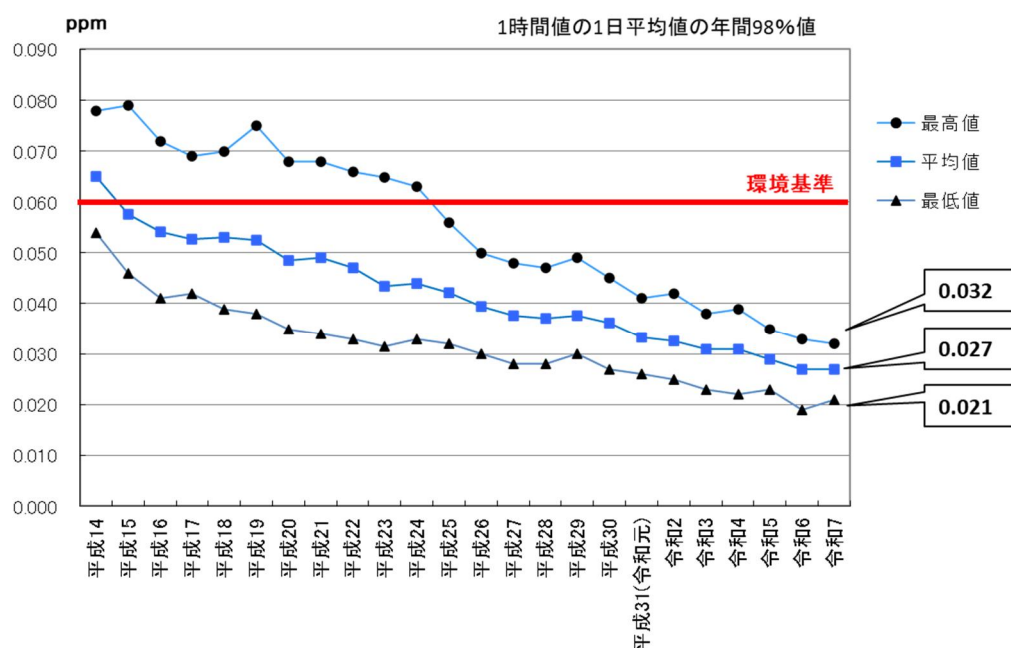
2. 二酸化窒素 (NO_2) 及び浮遊粒子状物質 (SPM) の環境基準及び評価方法については、4ページ参照。

(3) 経年的な濃度変化

各常時観測局の測定結果から整理した、二酸化窒素（ NO_2 ）及び浮遊粒子状物質（SPM）の経年的な濃度変化は次のとおり。

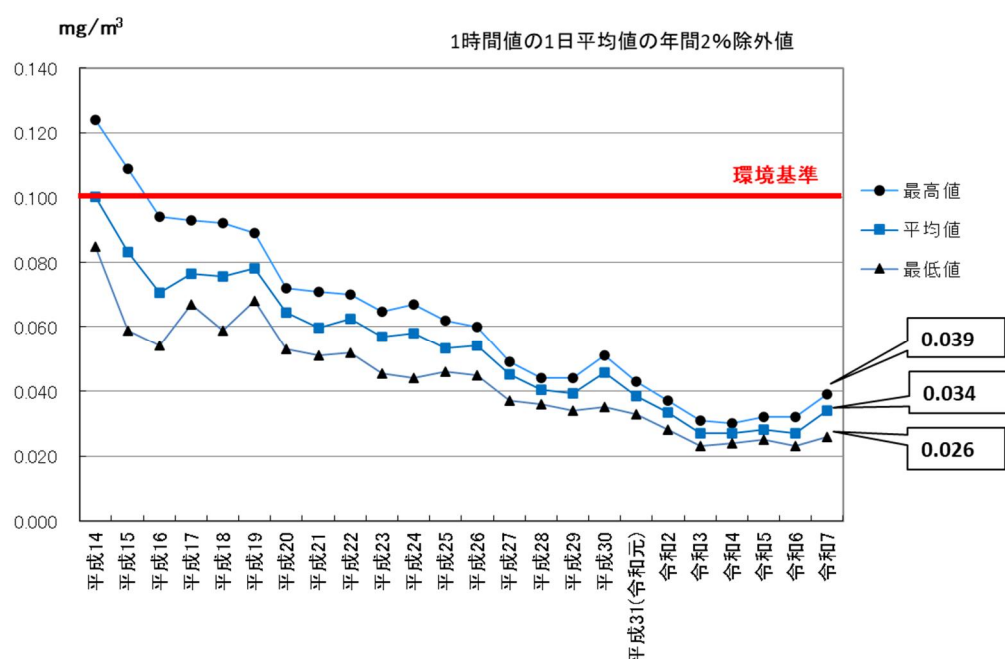
下記グラフは全10大気観測局^注を対象としたものであり、最高値・最低値は各年度の全観測局のうち、最も高い（低い）観測局の値を示している。

二酸化窒素(NO_2)



注) 有松の二酸化窒素（ NO_2 ）は NO_x 関係の測定機器の不具合のため、令和6年度は集計から除外した。

浮遊粒子状物質(SPM)



6. 測定結果の概要一覧

観測箇所	号 線	観 測 局	N O 2		S P M					
			1 時間値の 1 日平均値の年間 9 8 % 値 (単位 : ppm)		1 時間値の 1 日平均値の 2 % 除外値 (単位 : mg/m ³)					
			R6年 (適否)	R7年 (適否)	R6年 (適否)	R7年 (適否)				
名古屋市	国道 1号	伝馬観測局	0. 027	○	0. 027	○	0. 027	○	0. 039	○
		昭和橋通観測局	0. 027	○	0. 026	○	0. 024	○	0. 034	○
	国道 23号	宝神観測局	0. 033	○	0. 032	○	0. 027	○	0. 034	○
		いろは町観測局	0. 028	○	0. 029	○	0. 023	○	0. 034	○
		東築地町観測局	0. 033	○	0. 031	○	0. 029	○	0. 038	○
		七条町観測局	0. 025	○	0. 026	○	0. 027	○	0. 030	○
		要町観測局	0. 033	○	0. 031	○	0. 032	○	0. 035	○
	国道302号	平中観測局	0. 021	○	0. 021	○	0. 032	○	0. 033	○
		高針観測局	0. 019	○	0. 021	○	0. 023	○	0. 026	○
		有松観測局	(0. 014)	－	0. 025	○	0. 027	○	0. 038	○
環境基準			1 時間値の 1 日平均値が0. 04ppmから 0. 06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。		1 時間値の 1 日平均値が0. 10mg/m ³ 以下であり、かつ、1 時間値が 0. 20mg/m ³ 以下であること。					
評価方法（長期的評価）			1 日平均値である測定値につき、測定値の低い方から 9 8 % 目にあたる値（9 8 % 値）で評価する。		1 日平均値である測定値につき、測定値の高い方から 2 % の範囲内にあるものを除外した値（2 % 除外値）で評価する。 ただし、1 日平均値が0. 10mg/m ³ を越えた日が 2 日以上連続しないこと。					

- 注) 1. NO₂の環境基準は「二酸化窒素に係る環境基準について」(S53.7.11環境庁告示第38号)「二酸化窒素に係る環境基準の改定について」(S53.7.1環大企第262号環境庁大気保全局長通知)による。
2. SPMの環境基準は「大気の汚染に係る環境基準について」(S48.5.8環境庁告示第25号)「大気汚染に係る環境基準について」(S48.6.12環大企第143号環境庁大気保全局長通知)による。
3. 令和6年度の有松の二酸化窒素(NO₂)はNO_x関係の測定機器の不具合(令和6年10月～令和7年6月)のため、1時間値の1日平均値の年間98%値は参考値として()で示す。また、測定時間が不足しているため、長期的評価における環境基準の評価対象としないことから、評価の適否は「—」で示す。

資 料 編

令和 7 年度 常時観測局測定結果

令和 7 年度

二酸化窒素年間値測定結果（10局）

〔環境基準：1 時間値の 1 日 平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下〕

都道府県	号線	市町村	測定局	用途地域	二酸化窒素（NO ₂ ）										備考
					有効測定日	測定時間	年平均値	1日平均値が0.06ppmを超えた日数とその割合		1日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合		1時間値の最高値	1日平均値の年間98%値	環境基準の適否	
								（日）	（時間）	（ppm）	（日）				
愛知県	国道 1号	名古屋市熱田区	伝馬観測局	商	362	8,624	0.013	0	0.0	0	0.0	0.055	0.027	○	
		名古屋市 中川区	昭和橋通観測局	近商	361	8,624	0.012	0	0.0	0	0.0	0.055	0.026	○	
	国道23号	名古屋市港区	宝神観測局	工	362	8,624	0.015	0	0.0	0	0.0	0.059	0.032	○	最高値
			いろは町観測局	工	361	8,601	0.014	0	0.0	0	0.0	0.072	0.029	○	
			東築地町観測局	工	361	8,601	0.016	0	0.0	0	0.0	0.059	0.031	○	
		名古屋市南区	七条町観測局	準工	361	8,598	0.011	0	0.0	0	0.0	0.058	0.026	○	
			要町観測局	工	361	8,599	0.015	0	0.0	0	0.0	0.058	0.031	○	
		国道302号	名古屋市西区	平中観測局	工	359	8,598	0.008	0	0.0	0	0.0	0.044	0.021	○
	名古屋市名東区		高針観測局	二住	359	8,599	0.008	0	0.0	0	0.0	0.054	0.021	○	最低値
	名古屋市緑区		有松観測局	準工	293	6,992	0.009	0	0.0	0	0.0	0.064	0.025	○	
全10局 平均				—	—	—	0.012	—	—	—	—	—	0.027	—	平均値

注：各局の年平均値は年にわたる1時間値の総和を測定時間で除した値であり、全10局平均は各局の年平均値の全局平均値である。

令和 7 年度

窒素酸化物年間値測定結果（10局）

都道府県	号線	市町村	測定局	用途地域	一 酸 化 窒 素 （NO）					窒 素 酸 化 物 （NO+NO ₂ ）						備考
					有効測定 日数	測定時間	年平均値	1 時 間 値 の 最 高 値	1 日 平 均 値の年間 98%値	有効測定 日数	測定時間	年平均値	1 時 間 値 の 最 高 値	1 日 平 均 値の年間 98%値	年平均値 NO ₂ NO+NO ₂	
					（日）	（時間）	（ppm）	（ppm）	（ppm）	（日）	（時間）	（ppm）	（ppm）	（ppm）	（％）	
愛知県	国道 1号	名古屋市 熱田区	伝馬 観測局	商	362	8,624	0.008	0.092	0.025	362	8,624	0.021	0.123	0.052	62.6	
		名古屋市 中川区	昭和橋通 観測局	近商	361	8,624	0.005	0.114	0.017	361	8,624	0.016	0.159	0.044	71.1	
	国道23号	名古屋市 港 区	宝神 観測局	工	362	8,624	0.013	0.166	0.041	362	8,624	0.028	0.205	0.075	54.0	
			いろは町 観測局	工	361	8,601	0.007	0.112	0.019	361	8,601	0.021	0.145	0.046	68.6	
			東築地町 観測局	工	361	8,601	0.008	0.100	0.026	361	8,601	0.023	0.137	0.055	67.4	
		名古屋市 南 区	七条町 観測局	準工	361	8,598	0.003	0.172	0.013	361	8,598	0.015	0.194	0.036	76.6	
			要町 観測局	工	361	8,599	0.007	0.123	0.029	361	8,599	0.022	0.157	0.059	66.2	
	国道302号	名古屋市 西 区	平中 観測局	工	359	8,598	0.002	0.064	0.009	359	8,598	0.011	0.097	0.028	79.9	
		名古屋市 名東区	高針 観測局	二住	359	8,599	0.002	0.089	0.010	359	8,599	0.009	0.114	0.029	80.7	
		名古屋市 緑区	有松 観測局	準工	293	6,992	0.002	0.071	0.008	293	6,992	0.011	0.103	0.031	84.1	
全10局 平均				—	—	—	0.006	—	0.020	—	—	0.018	—	0.046	—	平均値

注：各局の年平均値は年にわたる1時間値の総和を測定時間で除した値であり、全10局平均は各局の年平均値の全局平均値である。
NO2/（NO+NO2）は、（NO+NO2）濃度の総和とNO2濃度の総和との比を示す。

令和7年度

浮遊粒子状物質年間値測定結果（10局）

〔環境基準：1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下〕

都道府県	号線	市町村	測定局	用途地域	有効測定数	測定時間	年平均値	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数とその割合		1日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数とその割合		1時間値の最高値	1日平均値の2%除値	1日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続したことの有無		環境基準の長期的評価による1日平均値が0.10mg/m ³ を超えた数	環境基準の適否	測定方法	備考
					(日)			(時間)	(mg/m ³)	(時間)	(%)			(日)	(%)	(mg/m ³)	(mg/m ³)		
愛知県	国道 1号	名古屋市熱田区	伝馬観測局	商	359	8,633	0.014	0	0.0	0	0.0	0.081	0.039	○	0	○	β線吸収法	最高値	
		名古屋市中川区	昭和橋通観測局	近商	362	8,690	0.011	0	0.0	0	0.0	0.084	0.034	○	0	○	〃		
	国道23号	名古屋市区	宝神観測局	工	354	8,551	0.013	0	0.0	0	0.0	0.082	0.034	○	0	○	〃		
			いろは町観測局	工	361	8,668	0.012	0	0.0	0	0.0	0.085	0.034	○	0	○	〃		
			東築地町観測局	工	361	8,669	0.013	0	0.0	0	0.0	0.099	0.038	○	0	○	〃		
		名古屋市南区	七条町観測局	準工	361	8,666	0.011	0	0.0	0	0.0	0.070	0.030	○	0	○	〃		
			要町観測局	工	360	8,660	0.015	0	0.0	0	0.0	0.120	0.035	○	0	○	〃		
		国道302号	名古屋市西区	平中観測局	工	356	8,603	0.016	0	0.0	0	0.0	0.082	0.033	○	0	○	〃	
	名古屋市名東区		高針観測局	二住	361	8,667	0.009	0	0.0	0	0.0	0.062	0.026	○	0	○	〃	最低値	
	名古屋市緑区		有松観測局	準工	363	8,711	0.014	0	0.0	0	0.0	0.110	0.038	○	0	○	〃		
全10局 平均				—	—	—	0.013	—	—	—	—	—	0.034	—	—	—	—	平均値	

注：各局の年平均値は年にわたる1時間値の総和を測定時間で除した値であり、全10局平均は各局の年平均値の全局平均値である。

一酸化窒素経年変化

都道府県	市町村	測定局	用地 途域	年平均値（ppm）																										
				H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (R1年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		
愛知県	名古屋市熱田区	伝馬観測局	商	—	0.070	0.072	0.066	0.062	0.056	0.049	0.045	0.038	0.035	0.033	0.029	0.026	0.025	0.022	0.019	0.019	0.016	0.015	0.013	0.011	0.011	0.010	0.008	0.008		
	名古屋市中川区	昭和橋通観測局	近商	—	—	—	0.030	0.030	0.027	0.024	0.021	0.017	0.016	0.016	0.014	0.013	0.012	0.011	0.011	0.011	0.010	0.009	0.007	0.006	0.006	0.005	0.004	0.005		
	名古屋港区	宝神観測局	工	—	0.111	0.113	0.106	0.100	0.092	0.083	0.080	0.067	0.064	0.060	0.053	0.047	0.047	0.045	0.038	0.037	0.031	0.027	0.024	0.023	0.020	0.018	0.015	0.013		
		いろは町観測局	工	—	0.042	0.043	0.036	0.035	0.033	0.028	0.026	0.023	0.023	0.022	0.019	0.019	0.018	0.016	0.014	0.015	0.012	0.011	0.009	0.010	0.009	0.008	0.006	0.007		
		東築地町観測局	工	—	0.065	0.068	0.063	0.057	0.053	0.049	0.045	0.038	0.035	0.036	0.029	0.026	0.025	0.023	0.020	0.019	0.017	0.015	0.012	0.011	0.011	0.010	0.008	0.008		
	名古屋市南区	七条町観測局	準工	—	0.022	0.025	0.022	0.022	0.020	0.016	0.016	0.013	0.012	0.012	0.010	0.010	0.009	0.008	0.007	0.008	0.006	0.005	0.004	0.004	0.004	0.004	0.003	0.003		
		栗町観測局	工	—	0.154	0.169	0.148	0.138	0.134	0.129	0.116	0.101	0.092	0.093	0.085	0.058	0.026	0.024	0.020	0.019	0.017	0.015	0.013	0.012	0.011	0.010	0.008	0.007		
	名古屋市西区	平中観測局	工	—	—	0.021	0.018	0.018	0.015	0.012	0.011	0.009	0.009	0.009	0.007	0.006	0.005	0.005	0.005	0.005	0.003	0.003	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002		
	名古屋市名東区	高針観測局	二住	—	—	0.017	0.014	0.013	0.011	0.009	0.008	0.006	0.006	0.007	0.006	0.006	0.005	0.004	0.004	0.004	0.003	0.004	0.003	0.002	0.003	0.002	0.002	0.002		
	名古屋市緑区	有松観測局	準工	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.006	0.005	0.005	0.004	0.004	0.004	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	(0.001)	0.002	

注：令和6年度の有松は測定機器の不具合（令和6年10月～令和7年6月）のため、測定結果は参考値として（ ）で示す。

二酸化窒素経年変化

都道府県	市町村	測定局	用地 途域	年平均値（ppm）																										
				H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (R1年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		
愛知県	名古屋市熱田区	伝馬観測局	商	—	0.037	0.036	0.034	0.035	0.035	0.032	0.031	0.029	0.027	0.026	0.025	0.024	0.023	0.023	0.021	0.021	0.019	0.018	0.017	0.016	0.016	0.015	0.014	0.013		
	名古屋市中川区	昭和橋通観測局	近商	—	—	—	0.028	0.027	0.028	0.026	0.024	0.023	0.021	0.020	0.018	0.018	0.018	0.018	0.016	0.016	0.015	0.014	0.014	0.014	0.013	0.013	0.012	0.012		
	名古屋港区	宝神観測局	工	—	0.045	0.040	0.039	0.038	0.039	0.038	0.036	0.035	0.033	0.032	0.031	0.029	0.028	0.028	0.025	0.025	0.023	0.022	0.021	0.021	0.019	0.018	0.016	0.015		
		いろは町観測局	工	—	0.034	0.036	0.033	0.033	0.032	0.031	0.029	0.027	0.027	0.026	0.025	0.023	0.025	0.023	0.021	0.021	0.019	0.018	0.017	0.018	0.017	0.016	0.014	0.014		
		東築地町観測局	工	—	0.034	0.036	0.033	0.031	0.035	0.033	0.033	0.030	0.030	0.028	0.027	0.025	0.025	0.025	0.023	0.023	0.022	0.021	0.019	0.019	0.018	0.017	0.016	0.016		
	名古屋市南区	七条町観測局	準工	—	0.031	0.031	0.027	0.027	0.028	0.025	0.024	0.023	0.022	0.021	0.020	0.020	0.020	0.019	0.017	0.017	0.016	0.015	0.013	0.013	0.013	0.012	0.011	0.011		
		栗町観測局	工	—	0.048	0.049	0.043	0.043	0.042	0.044	0.042	0.039	0.037	0.036	0.035	0.031	0.025	0.024	0.023	0.022	0.021	0.021	0.019	0.019	0.018	0.017	0.015	0.015		
	名古屋市西区	平中観測局	工	—	—	0.028	0.023	0.023	0.023	0.022	0.019	0.019	0.017	0.016	0.016	0.016	0.015	0.015	0.013	0.014	0.012	0.012	0.011	0.011	0.011	0.010	0.009	0.008		
	名古屋市名東区	高針観測局	二住	—	—	0.026	0.022	0.021	0.021	0.019	0.018	0.016	0.015	0.015	0.015	0.013	0.013	0.013	0.012	0.013	0.012	0.011	0.010	0.010	0.009	0.008	0.008	0.008		
	名古屋市緑区	有松観測局	準工	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.016	0.015	0.015	0.014	0.014	0.013	0.013	0.012	0.011	0.010	0.010	0.009	0.009	0.009	(0.006)	0.009	

注：令和6年度の有松は測定機器の不具合（令和6年10月～令和7年6月）のため、測定結果は参考値として（ ）で示す。

二酸化窒素経年変化

[環境基準：1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下]

都道府県	市町村	測定局	用地 途域	日平均値の年間98％値（ppm）																									
				H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (R1年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
愛知県	名古屋市熱田区	伝馬 観測局	商	－	0.059	0.056	0.055	0.054	0.056	0.053	0.049	0.051	0.047	0.045	0.046	0.044	0.042	0.040	0.038	0.040	0.038	0.035	0.035	0.033	0.033	0.031	0.027	0.027	
	名古屋市中川区	昭和橋通 観測局	近商	－	－	－	0.049	0.048	0.048	0.046	0.041	0.045	0.040	0.038	0.039	0.039	0.036	0.036	0.034	0.036	0.034	0.031	0.032	0.029	0.029	0.028	0.027	0.026	
	名古屋市 港 区	宝神 観測局	工	－	0.076	0.065	0.068	0.063	0.063	0.065	0.060	0.059	0.057	0.054	0.057	0.053	0.050	0.048	0.047	0.049	0.045	0.041	0.042	0.038	0.039	0.035	0.033	0.032	
		いろは町 観測局	工	－	0.065	0.061	0.059	0.059	0.059	0.054	0.050	0.051	0.048	0.045	0.046	0.046	0.047	0.043	0.040	0.042	0.039	0.034	0.033	0.033	0.034	0.030	0.028	0.029	
		東築地町 観測局	工	－	0.058	0.055	0.053	0.050	0.053	0.056	0.052	0.050	0.049	0.046	0.047	0.044	0.044	0.042	0.041	0.039	0.042	0.038	0.038	0.035	0.035	0.033	0.033	0.031	
	名古屋市 南 区	七条町 観測局	準工	－	0.054	0.053	0.048	0.047	0.049	0.047	0.046	0.047	0.042	0.040	0.040	0.040	0.038	0.037	0.038	0.037	0.036	0.032	0.030	0.030	0.031	0.028	0.025	0.026	
		要町 観測局	工	－	0.078	0.079	0.072	0.069	0.070	0.075	0.068	0.068	0.066	0.065	0.063	0.056	0.046	0.044	0.044	0.041	0.042	0.040	0.038	0.036	0.035	0.033	0.033	0.031	
	名古屋市 西 区	平中 観測局	工	－	－	0.046	0.041	0.042	0.041	0.039	0.036	0.037	0.033	0.031	0.033	0.034	0.030	0.030	0.030	0.031	0.027	0.026	0.025	0.023	0.025	0.023	0.021	0.021	
	名古屋市 名東区	高針 観測局	二住	－	－	0.046	0.042	0.042	0.039	0.038	0.035	0.034	0.034	0.034	0.033	0.032	0.030	0.028	0.028	0.030	0.028	0.027	0.026	0.024	0.022	0.023	0.019	0.021	
	名古屋市 緑区	有松 観測局	準工	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.036	0.036	0.034	0.031	0.029	0.031	0.031	0.031	0.028	0.026	0.025	0.022	0.024	(0.014)	0.025	

注：令和6年度の有松は測定機器の不具合（令和6年10月～令和7年6月）のため、測定結果は参考値として（ ）で示す。

浮遊粒子状物質経年変化

都道府県	市町村	測定局	用途 地域	年平均値 (mg/m ³)																								測定方法	
				H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (R1年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		R7年度
愛知県	名古屋市 熱田区	伝馬 観測局	商	—	0.044	0.044	0.042	0.046	0.044	0.039	0.037	0.032	0.030	0.030	0.029	0.029	0.026	0.024	0.022	0.021	0.021	0.017	0.013	0.011	0.012	0.012	0.011	0.014	β線吸収法
	名古屋市 中川区	昭和橋通 観測局	近商	—	—	—	0.033	0.038	0.037	0.034	0.030	0.028	0.027	0.026	0.023	0.025	0.025	0.023	0.022	0.022	0.022	0.019	0.011	0.011	0.009	0.010	0.009	0.011	〃
	名古屋市 港 区	宝神 観測局	工	—	0.050	0.051	0.040	0.041	0.042	0.038	0.038	0.031	0.030	0.029	0.026	0.026	0.025	0.024	0.022	0.020	0.020	0.015	0.014	0.012	0.012	0.013	0.012	0.013	〃
		いろは町 観測局	工	—	0.043	0.041	0.036	0.039	0.038	0.035	0.032	0.030	0.030	0.027	0.025	0.023	0.025	0.023	0.021	0.021	0.021	0.016	0.011	0.010	0.010	0.010	0.009	0.012	〃
		東築地町 観測局	工	—	0.044	0.042	0.034	0.034	0.036	0.035	0.033	0.028	0.027	0.027	0.024	0.025	0.026	0.023	0.021	0.018	0.016	0.014	0.013	0.012	0.012	0.012	0.011	0.013	〃
	名古屋市 南 区	七条町 観測局	準工	—	0.036	0.036	0.033	0.039	0.036	0.035	0.033	0.030	0.027	0.027	0.027	0.024	0.025	0.023	0.021	0.018	0.021	0.012	0.010	0.010	0.010	0.011	0.010	0.011	〃
		栗町 観測局	工	—	0.063	0.061	0.052	0.052	0.048	0.044	0.040	0.039	0.033	0.030	0.029	0.028	0.025	0.024	0.022	0.020	0.020	0.018	0.016	0.015	0.015	0.015	0.014	0.015	〃
	名古屋市 西 区	平中 観測局	工	—	—	0.035	0.033	0.035	0.036	0.034	0.030	0.028	0.027	0.027	0.025	0.026	0.024	0.022	0.021	0.021	0.022	0.018	0.017	0.015	0.014	0.014	0.014	0.016	〃
	名古屋市 名東区	高針 観測局	二住	—	—	0.030	0.028	0.031	0.029	0.029	0.027	0.024	0.023	0.023	0.022	0.020	0.021	0.020	0.020	0.020	0.019	0.016	0.016	0.014	0.013	0.013	0.009	0.009	〃
	名古屋市 緑区	有松 観測局	準工	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.019	0.017	0.018	0.017	0.018	0.017	0.014	0.015	0.014	0.012	0.013	0.013	0.012	0.014	〃

浮遊粒子状物質経年変化

〔環境基準：1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下〕

都道府県	市町村	測定局	用途 地域	日平均値の2%除外値（mg/m ³ ）																							測定方法		
				H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (R1年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		R6年度	R7年度
愛知県	名古屋市熱田区	伝馬観測局	商	—	0.092	0.088	0.079	0.086	0.085	0.082	0.070	0.064	0.063	0.062	0.064	0.062	0.060	0.049	0.044	0.043	0.046	0.038	0.033	0.026	0.028	0.030	0.027	0.039	β線吸収法
	名古屋市中川区	昭和橋通観測局	近商	—	—	—	0.067	0.075	0.073	0.079	0.061	0.057	0.060	0.054	0.055	0.050	0.053	0.045	0.040	0.041	0.048	0.043	0.031	0.028	0.024	0.025	0.024	0.034	〃
	名古屋市港区	宝神観測局	工	—	0.101	0.102	0.076	0.075	0.083	0.082	0.072	0.064	0.068	0.065	0.067	0.053	0.055	0.049	0.043	0.038	0.046	0.035	0.035	0.026	0.028	0.028	0.027	0.034	〃
		いろは町観測局	工	—	0.099	0.083	0.070	0.077	0.077	0.075	0.062	0.060	0.068	0.059	0.062	0.051	0.054	0.047	0.039	0.042	0.051	0.037	0.031	0.024	0.025	0.025	0.023	0.034	〃
		東築地町観測局	工	—	0.100	0.079	0.065	0.068	0.068	0.076	0.063	0.055	0.057	0.061	0.058	0.053	0.056	0.046	0.041	0.036	0.035	0.037	0.033	0.027	0.029	0.031	0.029	0.038	〃
	名古屋市南区	七条町観測局	準工	—	0.085	0.073	0.066	0.080	0.072	0.076	0.065	0.059	0.066	0.055	0.058	0.054	0.057	0.046	0.043	0.038	0.051	0.033	0.028	0.023	0.025	0.025	0.027	0.030	〃
		栗町観測局	工	—	0.124	0.109	0.094	0.093	0.092	0.089	0.072	0.071	0.070	0.064	0.063	0.061	0.057	0.047	0.042	0.044	0.045	0.041	0.036	0.031	0.030	0.032	0.032	0.035	〃
	名古屋市西区	平中観測局	工	—	—	0.072	0.065	0.068	0.071	0.076	0.061	0.056	0.059	0.057	0.059	0.057	0.054	0.045	0.038	0.040	0.049	0.041	0.037	0.029	0.026	0.028	0.032	0.033	〃
	名古屋市名東区	高針観測局	二住	—	—	0.059	0.054	0.067	0.059	0.068	0.053	0.051	0.052	0.048	0.049	0.046	0.050	0.041	0.036	0.038	0.044	0.038	0.036	0.025	0.025	0.029	0.023	0.026	〃
名古屋市緑区	有松観測局	準工	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.046	0.044	0.046	0.045	0.037	0.038	0.034	0.042	0.042	0.034	0.028	0.028	0.031	0.027	0.038	〃	

(凡 例)

1. 用途地域：都市計画法第8条に定める地域の用途区分であって、「商」、「工」等の略名は、次のことを意味する。

- 商：商業地域
- 近商：近隣商業地域
- 工：工業地域
- 準工：準工業地域
- 一住：第一種住居地域
- 二住：第二種住居地域
- 準住：準住居地域
- 二中高：第二種中高層住居専用地域
- 一低：第一種低層住居専用地域

注：令和6年度の有松は測定機器の不具合（令和6年10月～令和7年6月）のため、測定結果は参考値として（ ）で示す。

2. 数値記載方法について

(1) 記載単位は、次のとおりである。

物 質 名	単 位
一 酸 化 窒 素 (NO)	} ppm
二 酸 化 窒 素 (NO ₂)	
窒 素 酸 化 物 (NO+NO ₂)	
浮 遊 粒 子 状 物 質 (SPM)	mg/m ³

(2) 数値の記載方法は、次のとおりである。

物 質 名	時間値（最高値等）	平 均 値 (月平均値、年平均値等)
NO NO ₂ NO+NO ₂ SPM	小数点以下第3位まで記入する。	小数点以下第4位を四捨五入して、第3位まで記入する。

(3) 百分率（％）で示す数値の記載方法は、小数点以下第2位まで計算し、四捨五入した上で第1位まで記入する。

例	計算値	記入値
	9.12%	9.1%